

## 個別注記表

令和 1年 6月 1日から

令和 2年 5月31日まで

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産

定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法を採用しております。

なお、平成15年4月1日以後に取得した取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。

(2)無形固定資産

定額法又は旧定額法を採用しております。

ただし、平成15年4月1日以後に取得した取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。

3. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

III. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	4,647,573円
2. 電子記録債権譲渡高	12,000,000円
3. 取締役等に対する金銭債権	212,000円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数	200株
2. 事業年度中の剰余金配当	

当事業年度中の剰余金配当の総額は500,000円、配当の原資は預金、1株当たり配当額は2,500円  
これらの配当の基準日は令和1年5月31日、決議日は令和1年8月20日、効力発生日は令和1年8月21日

V. 一株当たり情報に関する注記

- 一株当たり純資産額は、267,501.59円であります。
- 一株当たり当期純損失は、18,246.11円であります。